

1本のタスキに思いを込めて

第3回与一くん駅伝大会

市内小学生の駅伝競走大会(通称与一くん駅伝大会)が、市陸上 競技協会の主催により美原公園特設周回コースで開催されました。 男女混合6名で構成された27チームがエントリーし、各チー ム力強い走りでタスキをつなぎ、観覧者に感動を与えました。



たくさんのチームメイトとともに

元読売巨人軍選手らによる野球教室

八溝定住自立圏域内の市町間で、スポーツを通した交流を深め、 子どもたちがスポーツをできる喜びや楽しさを実感できることを 目的として、元巨人軍選手らによる野球教室が開催されました。

圏域内2市4町から18チーム200名が教室に参加し、元巨人 軍選手らから熱心な指導を受けていました。

開花の時期を待ちわびて

金丸小学校 ザゼンソウ群生地清掃活動

2月のザゼンソウ開花時期にさきがけて、金丸小学校の児童 17 名がザゼンソウ群生地の清掃活動を行い、群生地内に設置さ れた木道の落ち葉などを掃除しました。

花の芽がいくつも確認され、開花を待つばかりです。





希望ある明日のために

まちなか学校 特別講演会

戦場ジャーナリストとして活動している渡部 陽一 氏を講師として招き、「世 界からのメッセージ~希望ある明日のために~」をテーマとした講演会が市民交 流センターで開かれました。

渡部氏の冒頭のあいさつでは会場中で笑いが起こり、渡部氏が目の当たりに した世界中の戦場の子どもたちの話に、

参加者は皆、熱心に聞き入っていました。

みんな、仲良くしてね!

子ども未来館に Pepper を設置

トコトコ大田原2階子ども未来館にPepper(ペッパー)を設置しました。

最先端技術のひとつである感情認識ロボットとのふれあいを通して、子どもたちの科 学技術への関心を高めるとともに、子育て支援に関する情報発信、市の PR を行います。 注意)この事業はソフトバンクの Pepper を活用し、大田原市が独自に実施している事業です。



20 回記念のお祝いに

勝城蒼鳳氏 竹芸作品寄贈

平成27年度で全国竹芸展が第20回を迎えたことを記念し、 人間国宝の勝城蒼鳳氏から竹芸作品の寄贈がありました。

「篠平伸摺漆花籃 『初風』」というタイトルのこちらの作品は、 1月26日から、那須与一伝承館竹のギャラリーで展示されます。



自分との戦い、そして喜び

第43回芭蕉の里くろばねマラソン大会

この日は天候にも恵まれ、たくさんのランナーが冬空の下を駆 け抜けました。

『与一くん』やリンク栃木ブレックスのマスコットキャラク ター『ブレッキー』も参加し、コース周辺は歓声に包まれました。 (大会結果は本誌8ページに掲載しています。)













15 人目が仲間入り

地域おこし協力隊任命式

石毛 みほさんを 15 人目の地域おこし協 力隊として任命しました。

石毛さんは、竹工芸の創作と宣伝活動 を行う予定です。



伝統の技術を披露

太子祭

大田原神社で、新春恒例の太子祭が行われました。この祭りは、 江戸中期から建築業者の仕事始めの儀式として古来より続いて

狩衣と烏帽子を身にまとった大工職人たちが、丸太を角材にす る技術を披露し、「作業の安全」や「商売繁盛」を祈願しました。

